

令和7年度 第4回末野原地域会議 会議録

- 日 時 令和7年7月17日（木） 午後7時から8時30分
■場 所 上郷交流館 2階 ふれあいホール
■出席者 委員 : 14名（欠席2名）
事務局（上郷支所）：下川支所長、伊藤担当長、永田主査

■次 第

「豊田市民の誓い」 唱和

- 1 会長あいさつ
- 2 令和7年度第3回地域会議の会議録について
- 3 協議事項 提案書の完成に向けて
- 4 その他
 - （1）上郷地域バスについて
 - （2）次回の地域会議について

■議事（要約）

- 1 会長あいさつ 省略
- 2 令和7年度第3回地域会議の会議録について

・第3回地域会議の会議録の内容確認を行い、了承を得た。

- 3 協議事項 提案書の完成に向けて

・提案書の完成に向けて、これまで2グループで分かれて協議していた内容をひとつにまとめ、たたき台として作成した提案書（案）の内容等について全体で協議した。協議結果は以下の通り。

【協議結果】

- ・防災組織である自主防災会が啓発、訓練等の実施主体となっていただくため、提案先は自主防災会とすることを合意した。
- ・盛り込む内容は、「3つの取組（啓発、訓練、平常時の備え）」とする。また訓練の中で、「避難所運営ゲーム（HUG）」の実施を盛り込む。
- ・全体の進め方として、まずは手始めに「避難所運営ゲーム（HUG）の実施」を提案することで合意した。
- ・今後、その他表現方法等に係る細かい部分は修正行うが、提案書の全体の方向性については合意した。

【その他意見】

- ・末野原地区では、自主防災会の会長を区長が担っているところが多く、活動の実態はほとんどない。自主防災会への提案といっても実質自治区への提案になるため、様々な行事の中で余力がなく、実施できないのではないかと。自治区の中で自主防災会を区長とは切り分けて立ち上げる必要があるのではないかと。

- ・提案先について地域共同本部等の意見も前回出たが、優先順位を考えると自治区や自主防災会など住民へ提案することには賛成。
- ・本当にHUGをやってもらうなら、自主防災会の年間計画の中に入れ込んでいただく必要があり、その計画は前年度に決定してしまうので、早めに提案したほうが良いと思う。また、2～3年のスパンで考えてもらうことが必要。
- ・提案する際には、自主防災会を地域会議に呼ぶ、定例の区長会へ地域会議委員が出向くなどが考えられる。
- ・HUGをやるのに時間が長すぎるので簡易版がほしい。
- ・自主防災会の集まりがないのはなぜか。集まりがあれば取り組まざるを得ないのではないか。
- ・HUGだけではなく、在宅避難の選択肢も含めて住民への啓発も忘れてはいけない。
- ・避難所は複数の自治区が使う前提になっていて、自治区によって取組に差が生まれたり、避難所のルールにばらつきがあると目指す姿の達成に至らない。
- ・今回の活動が最終的にはどのような形になるのか想像がついていない。冊子になるのか。もしそうならば末野原地域の避難所の収容人数、トイレの数など住民が避難する上で必要な予備知識を入れ込むのはどうか。

4 その他

事務局から、次の事項について報告・連絡した。

- ・上郷地域バスについて
- ・次回の地域会議について
 - とき 8月21日（木） 午後7時～9時
 - ところ ふれあいホール